



スタジアムが 選手とサポーターを ひとつにする

カシマサッカースタジアムのピッチに初めて立ったのは2011年、鹿島アントラーズの新体制発表会見のときでした。その日は空も晴れ渡っていて、スタジアムのダイナミックな迫力と美しさを肌で感じ、心がたかぶったことを覚えています。

プロ初スタメンは加入した年の10月9日、カシマサッカースタジアムでのジュビロ磐田戦でした。その日は小雨でしたが、スタジアムから届く大きな声援のなか、伸び伸びと自分のプレーができ、チームの勝利に貢献することができました。

サッカーは天候にかかわらずプレーするスポーツです。天気の良い日はもちろん、雨や風の日でも引き締まった気持ちでプレーできる。ここは本当にいいスタジアムです。鹿島アントラーズの一員として、カシマサッカースタジアムをホームにして戦えることに誇りを感じています。

このスタジアムの特長を一言で表現するならば、サポーターとの一体感だと思います。サッカー専用スタジアムとして設計されているので、観客席との距離がとても近く、選手はサポーターの熱い声援



を間近で聞き、サポーターは選手の気迫あふれるプレーを目の前で見られます。その点は、陸上トラックのある競技場と全く違いますね。特にカシマの場合は2階席がせり出したような構造なので、声援が一つの塊のようになって選手に届きます。その力強い声は、例えば疲れが出始めたとき、自分のなかに入ってきてパワーを与えてくれます。

鹿島アントラーズは常にタイトル獲得を宿命づけられたチームです。これからもスタジアムの声援を自分の力に変えて、目の前の試合をしっかりと勝ち進んでいきたいですね。昨年から日本代表にも選ばれるようになりました。でも自分自身まだ何も成し遂げていません。アジア予選を突破し、必ずワールドカップ出場を勝ち獲りたいと思っています。(談)



KASHIMA SOCCER STADIUM

建築面積：30,449m²

最高高さ：49.5m

構造：鉄筋コンクリート造
鉄骨鉄筋コンクリート造
鉄骨造地上6階建て(2層式スタンド)

収容人数：40,728人

フィールド：115m × 78m 天然芝

竣工：2001年5月

※ Jリーグ開幕の1993年に、当時日本で初めての
の本格的なサッカー専用スタジアムとして誕生。
2002FIFAワールドカップ開催に向け、2001年
に改修。新世紀にふさわしいスタジアムとして生ま
れ変わった。



スタンドから立ち上げられた鋼管柱で
屋根を支えるとともに、地震や風の力で
屋根が吹き上がらないよう
綾取り状にケーブルで吊っている。



鹿島アントラーズ 柴崎 岳選手

柴崎 岳（しばさき たかく）
1992年青森県生まれ。Jリーグ・
鹿島アントラーズ所属の男子プロサッ
カー選手。背番号20、ポジションは中央
MF。日本代表では背番号7を任され、
若き司令塔として将来を期待されている。